

# 立川駅周辺エリア まちづくりシンポジウム



## 未来を拓く 次のステージへ 官民共創のまちづくり いまキックオフ

多摩地域の中心都市として、都市基盤の充実と業務・商業機能の集積を図りながら発展してきた立川駅周辺エリア。一方で、建物の老朽化が進むとともに、社会環境が変化する中で、土地利用に変化の兆しが見え始めています。

これまで築き上げてきたまちづくりを活かしつつ、これからの時代に合ったまちをどのように創っていくか。いま、まちづくりを構成する全ての人々が一体となり、このエリアの将来像を改めて考える時期にきています。

これからのまちづくりに必要な新たな視点とは何か。このシンポジウムは専門家やまちづくりに携わる方々をお招きし、立川駅周辺エリアの将来像を考えるキックオフとして開催します。

日時 **2025.10.23 (木)**  
19:00~21:00 (18:30 開場)

会場 **立川市女性総合センター 1階ホール**  
立川市曙町 2-36-2

主催 **立川市 立川駅北口駅前地区まちづくり協議会**  
**立川南口まちづくり協議会 立川商工会議所**

入場  
無料



「みんなで考える駅周辺エリア  
のビジョンとアクション」

第1部

基調講演



村山 顕人 氏

東京大学 大学院工学系研究科  
都市工学専攻 教授

&lt;プロフィール&gt;

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授。専門は、都市計画（土地利用計画・市街地整備・マスタープラン）、公共政策としての都市デザイン、計画策定技法。（公財）日本都市計画学会理事ほか、国土交通省や東京都の都市計画・都市再生に関わる会議の委員を務め、自治体の都市マスタープランの策定や地域のまちづくりにも携わる。

「持続可能なまちづくりと  
エリアの価値向上」

平松 宏城 氏

株式会社 ヴォンエルフ  
代表取締役

&lt;プロフィール&gt;

日米の証券会社勤務後、環境NPO を経て社会起業家として2006年に現在の株式会社ヴォンエルフを立ち上げる。創業当時から民間企業、金融機関、公的機関との横断的連携を図ることでサステナブルランドスケープとグリーンビルディングの普及促進に努め、持続可能な都市環境構築のための枠組み作りを目指す。

第2部

## パネルディスカッション

## 「立川駅周辺の現状と未来への展望」

コーディネーター

東京大学教授

村山 顕人 氏

## パネリスト



平松 宏城 氏

(株) ヴォンエルフ  
代表取締役

右田 萌 氏

SharedVision 代表/  
(一社) アーバニスト理事

川口 哲生 氏

立川商工会議所 会頭



清水 浩代 氏

(一社) たちきた  
エリアマネジメント 代表

酒井 大史 氏

立川市長

組織設計事務所での再開発事業コンサルティング経験を経て、2021年より現職。シティラボ東京の運営と共に、都内にて再開発とエリアまちづくりの総合的なコーディネートを担う。

市内に本社を構える(株) 寿屋の取締役副社長として活躍する傍ら、エリアマネジメント団体の代表として、サンサンロード沿道の魅力創出に取り組む。

## 参加方法

先着 180名 (事前申込制)

入場  
無料

右記2次元コードより電子申請でお申し込みください。

URL : <https://logoform.jp/form/yY6d/1160238>電子申請でのお申し込みができない場合は、  
下記お問い合わせ先までお電話ください。なお、手話通訳をご希望の方は開催1週間前  
(10月16日(木))までにお申し込みをお願いします。

## お問い合わせ

立川市まちづくり推進課 ☎042-528-4325

